

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-48186

(P2001-48186A)

(43) 公開日 平成13年2月20日 (2001.2.20)

(51) IntCl<sup>7</sup>

B 6 5 D 25/20

識別記号

F I

B 6 5 D 25/20

テーマコード(参考)

Q

審査請求 未請求 請求項の数 2 O L 公開請求 (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2000-268214(P2000-268214)

(22) 出願日 平成12年9月5日 (2000.9.5)

(71) 出願人 592014104

ブリヂストンスポーツ株式会社

東京都品川区南大井6丁目22番7号

(72) 発明者 松本 雅一

東京都品川区南大井6丁目22番7号 プリ

ヂストンスポーツ株式会社内

(74) 代理人 100086911

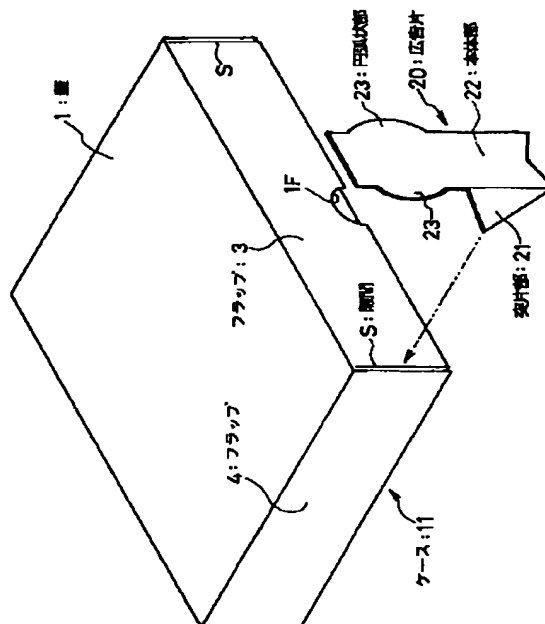
弁理士 重野 剛

(54) 【発明の名称】 ゴルフボールパッケージ

(57) 【要約】

【課題】 追加説明やキャッチコピーなどの表示を購売者の注意を強く惹くように設けたゴルフボールパッケージを提供する。

【解決手段】 ロワーケース12と蓋1とからなるケース11内に小パッケージ10が複数個収容されている。小パッケージ10内には複数個のゴルフボールが収納されている。ケース11の蓋1のフラップ4とフラップ3との間の隙間Sに広告片20の突片部21が差し込まれることにより、該広告片20がフラップ1に装着される。



BEST AVAILABLE COPY

## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のゴルフボールが直方体形状の小パッケージ内に収容され、複数の該小パッケージが上開形状のロワーケース及び無底形状の蓋よりなるケース内に収容されたゴルフボールパッケージであって、該蓋は紙製であり、蓋の展開形状のシートの周縁部のフラップを折り立てたものであるゴルフボールパッケージにおいて、

該蓋の該フラップの隙間に広告片の突片部が差し込まれることにより該広告片が該蓋に装着されていることを特徴とするゴルフボールパッケージ。

【請求項2】 請求項1において、該広告片は、前記蓋の外部に配置される本体部と、該本体部から突設された前記突片部とを備えてなり、該突片部は、差し込み方向の先端が尖った三角形であることを特徴とするゴルフボールパッケージ。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明はゴルフボールパッケージに係り、特に、広告片を備えたゴルフボールパッケージに関する。

## 【0002】

【従来の技術】 ゴルフボールを販売する場合、2～5個程度のゴルフボールを直方体形状の小パッケージに収容し、複数の該小パッケージを紙製のロワーケース内に納め入れ、このロワーケースに紙製の蓋を被せている。通常は3個入りの小パッケージを4個ケースに収容して1ダースとして出荷するが、4個又は5個入りの小パッケージとすることもあり、2個入りの小パッケージを用いた半ダース入りのケースとして出荷することもある。

【0003】 図5は、この蓋の展開図である。蓋1は、長方形の主面部2の4辺にフラップ3、3、4、4を備えている。フラップ3は長方形の主面部2の長辺に沿うものであり、フラップ4は主面部2の短辺に沿っている。

【0004】 フラップ3、4の付け根同士の間には補強フラップ5がこれらのフラップ3、4に連なるように設けられている。

【0005】 この補強フラップ5を中央の折線5aに沿って二ツ折りすると共に、各フラップ3、4を主面部2から折線3a、4aに沿って折り立てる。フラップ3、4はさらに折線3b、4b及び折線3c、4cに沿って折られる。フラップ3から突設された小フラップ3Aを隣接するフラップ4の折り重ね部内に差し込むと共に、フラップ4から突設された小フラップ4Aを隣接するフラップ3の側縁3eからフラップ3の折り重ね部内に差し込む。なお、フラップ3、4の折線3c、4cよりも先端側の領域3d、4dは、蓋1の裏側面の主面部2に重ね合わされる。

【0006】 長辺のフラップ3、4の折線3bの長さ方

向の中間部には略々円形の開口3Bが設けられている。フラップ3を折線3bに沿って180°折り返すことにより、後述の図1、2に示す略半円形の指掛部1Fが形成される。

## 【0007】

【発明が解決しようとする課題】 ゴルフボールパッケージのケースには、商標や各種のデザインの他、ボール特性の説明が印刷されているが、このような商標や説明文の他にさらに追加の説明やキャッチコピー（購買者の注意を惹くための文言）等を付することが望まれることがある。例えば、「△△△プロ使用球」、「××××トーナメント優勝」など、恒常的にケースに印刷表示するよりも、比較的短期間だけ付して販売に供するのにふさわしい説明やキャッチコピー等である。

【0008】 本発明は、この追加説明やキャッチコピーなどの表示を購売者の注意を強く惹くように設けたゴルフボールパッケージを提供することを目的とする。

## 【0009】

【課題を解決するための手段】 本発明のゴルフボールパッケージは、複数のゴルフボールが直方体形状の小パッケージ内に収容され、複数の小パッケージが上開形状のロワーケース及び無底形状の蓋よりなるケース内に収容されたゴルフボールパッケージであって、該蓋は紙製であり、蓋の展開形状のシートの周縁部のフラップを折り立てたものであるゴルフボールパッケージにおいて、該蓋の該フラップの隙間に広告片の突片部が差し込まれることにより該広告片が該蓋に装着されていることを特徴とするものである。

【0010】 かかるゴルフボールパッケージは、広告片を蓋のフラップの隙間に差し込んで装着したものであるため、広告片だけをケースとは別個に印刷して準備することができる。このため、広告片だけを比較的短期間で別の追加説明やキャッチコピーのものに差し替えることができる。

【0011】 また、この広告片は、その突片部をケースのフラップの隙間に差し込むことにより広告片の本体部がケースから出張するようになり、購買者の注目を強く惹くようになる。

【0012】 また、この広告片は、出荷時にはケース内に小パッケージの上に重ねるように収容しておき、販売店においてケースから取り出して蓋に装着すればよく、出荷途中での紛失も防止される。

【0013】 この突片部を差し込み方向の先端側が尖った三角形とすることにより、ケースのフラップの隙間に容易に差し込んで装着することが可能となる。

## 【0014】

【発明の実施の形態】 以下、図面を参照して実施の形態について説明する。

【0015】 図1は実施の形態に係るゴルフボールパッケージの斜視図、図2は実施の形態に係るゴルフボール

パッケージの蓋を外した状態の斜視図、図3は広告片の展開図、図4は図2のIV-IV線に沿う断面図である。

【0016】この実施の形態のゴルフボールパッケージは、3個のゴルフボール（図示略）が1個の直方体形状の小パッケージ10内に収容され、4個の該小パッケージ10がケース11内に収容された1ダースものである。ただし、本発明ではボールの個数は特に限定されない。

【0017】このケース11は、上開形状のロワーケース12と、このロワーケース12に被せられた蓋1とからなる。蓋1は前記図5の通りの構成の紙製シートを折って組み立てたものである。

【0018】ロワーケース12は、この蓋1と同一構造のものであるが、蓋1よりもごくわずかに小さい寸法のもとなっており、蓋1が該ロワーケース12に外嵌する。なお、このロワーケース12には指掛部1Fは設けられていない。

【0019】このケース11の蓋1のフラップ4とフラップ3との間の隙間Sに広告片20の突片部21が差し込まれることにより、該広告片20がフラップ1に装着される。

【0020】この広告片20は、略々長形状の本体部22と、この本体部22の長辺の下部から突設された略三角形形状の突片部21とを有する。この本体部22は、平置されたケース11から側方に張り出し、且つケース11の上面よりも上方に突出する。この本体部22の上部の両側辺からは円弧形状部23、23が突設されており、ゴルフボールとして視覚されるようになっている。この円弧形状部23は共通の円の中心を有している。

【0021】この本体部22には、追加説明やキャッチコピーなどの表示が印刷により付されている。

【0022】前記突片部21は、突出方向の先端側が尖った三角形形状である。この突片部21の付け根部の本体部22に沿う方向の長さは、該突片部21が蓋1の隙間Sにはばきつく嵌まるように蓋1の深さと略々等しいものとなっている。従って、突片部21を蓋1のフラップ4の隙間に差し込むと、広告片20は図1の上下方向には殆ど不動のものとなり、広告片が安定する。

【0023】また、この広告片20の長さは、図6のようにケースの約2段分とされており、ケース11を多段に積み重ねた場合でも綺麗に表示することができる。

【0024】この広告片20は、出荷工程にあつては、図2の如く突片部21を小パッケージ10同士の隙間に差し込み、本体部22を小パッケージ10の上に重ねるようにしてケース11内に収容される。このため、出荷工程での広告片20の紛失が確実に防止される。

【0025】なお、広告片20の突片部21をこのように小パッケージ10に挟持させた状態のまま蓋1を外し、販売、展示に供してもよい。

【0026】上記広告片20の形状は一例であり、図示以外の構成としてもよい。広告片20には追加説明やキャッチコピー以外の表示を付してもよく、また芳香成分を付着させてもよい。

【0027】

【発明の効果】以上の通り、本発明によると、ケースに印刷等により表示された以外の種々の追加説明やキャッチコピーなどの表示を着脱自在に且つ購買者の注意を強く惹くように備えたゴルフボールパッケージが提供される。

【図面の簡単な説明】

【図1】実施の形態に係るゴルフボールパッケージの斜視図である。

【図2】実施の形態に係るゴルフボールパッケージの蓋を外した状態の斜視図である。

【図3】広告片の展開図である。

【図4】図2のIV-IV線に沿う断面図である。

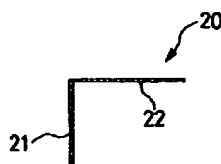
【図5】蓋の展開図である。

【図6】多段に積み重ねたケースに広告片を装着した状態を示す斜視図である。

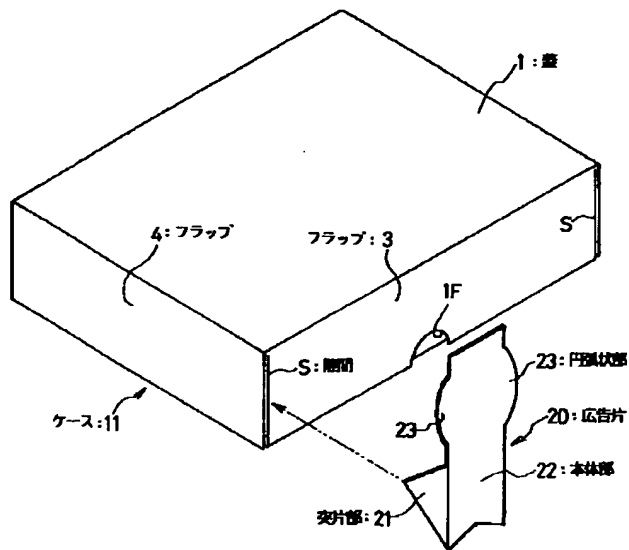
【符号の説明】

- 1 蓋
- 2 主面図部
- 3, 4 フラップ
- 10 小パッケージ
- 11 ケース
- 12 ロワーケース
- 20 広告片
- 21 突片部
- 22 本体部
- 23 円弧形状部
- S 隙間

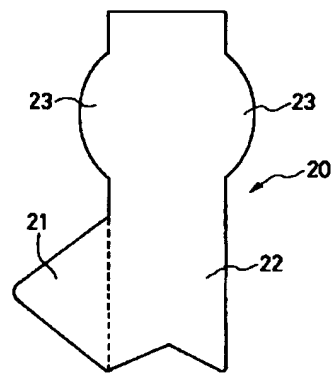
【図4】



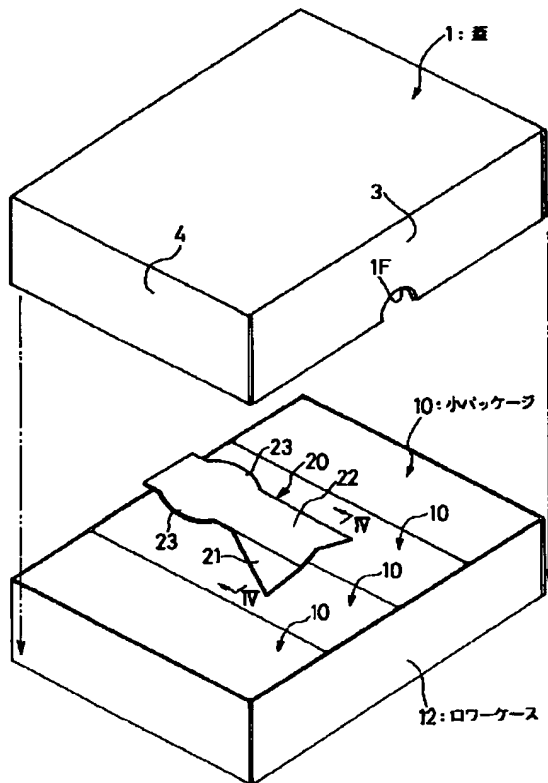
【図1】



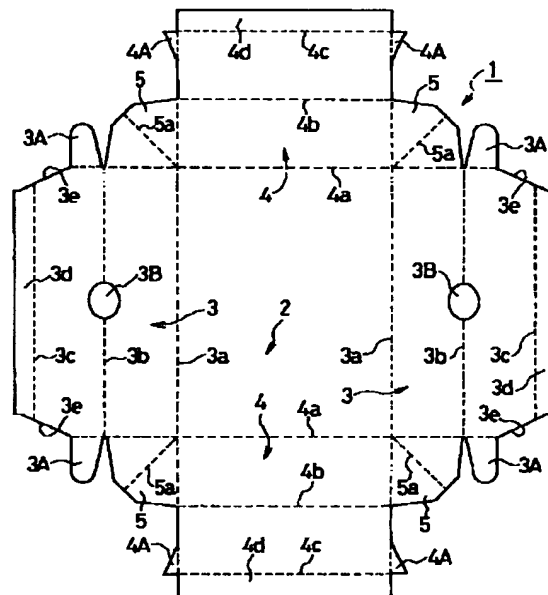
【図3】



【図2】



【図5】



【図6】

